

2018 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2018 年度分)

団体名	荒田地区防災福祉コミュニティ		
			
			

消防団での AED 指導経験をもとに、小さな子供たちからお年寄りまで幅広い世代に、町で普及している AED 機器の具体的な活用方法や、実際に触れて体験してほしいという思いから、助成申請をさせていただきました。主に、勉強会に参加している地域の子供たちに参加してもらう機会を多く設け、体で覚えてもらうことを一番に考えながら指導を続けてきました。難しい言葉を使わずに教えることの難しさや、興味をどれだけ持ってもらえるか、とても大変な事も多く、私自身も多くを学ばせていただきました。

一番印象に残っているのは、お医者さんになりたいと夢を持っている男の子が熱心に AED 機器に触れていたことです。将来、夢を実現したときに、ここでの記憶が少しでも役に立っていればいいなと感じました。